

# 新しい宮城の道筋に 郷土の発展を支える人づくり

## 東日本大震災からのみやぎの復興の取り組みをシリーズで特集します。

### 第6回は「未来を担う人材の育成」についてご紹介します。



# 復興へ 頑張ろう! みやぎ

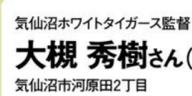
Vol.6

## 笑顔とともに 一歩ずつ

### 被災地で復興に向けて歩み出した 皆さんの笑顔をお届けします。



鳥居再建を喜ぶ石巻市十八成浜区長 **後藤 正信さん(81)** 石巻市十八成浜  
震災による津波で倒壊した白山神社の鳥居が4月14日に再建されました。ボランティアの皆さんの資金援助を得て、住民自身が工事をしました。復興へのまた新たな一歩となります。



気仙沼ホワイトタイガース監督 **大槻 秀樹さん(49)** 気仙沼市河原田2丁目  
ホワイトタイガースは小中学生約30人が所属する女子ソフトボールスポーツ少年団です。震災後、国内外から多くの支援を受け、ことは新たに中学生交流大会を開催し、兵庫県での教育キャンプにも参加してきました。



「ていごプロジェクトWATALIS(ワタリス)」代表 **引地 恵さん(44)** 名取市手倉田  
故郷の巨理町で、被災した女性たちと古い着物を着て「ふぐる」を作り、販売しています。巨理の返礼文化を受け継いだモダンな商品を国内外に発信し、町にぎわいを取り戻したいです。

企画：県広報課 問い合わせ先：県震災復興推進課 022(211)2408



### 夢と志を持った児童生徒の育成

震災後の宮城の復興を実現し、持続可能な地域社会をつくるためには、何より必要なのは、未来を担う人材の育成です。このため、被災地の教育環境の整備と子どもたちの心のケアや防災教育の充実を図ります。また、子どもたちが他者や社会との関わりを再認識させ、今回の震災の経験を生かしながら、本県独自の「志教育」に「層別取り組み」が、国や郷土の発展を支える人づくりを推進します。

具体的な取り組みのうち、主なものは次のとおりです。

#### 心のケアと防災教育の充実

●震災による精神的ショックなどの心的ケアに努めます。また、学校教育の場において、今回の教訓を踏まえながら、防災教育を充実します。

#### 若者の復興活動への参画促進

●若者が積極的に復興活動に参画するための施策を推進することにより、宮城のみならず、国の未来を支える人材の育成を図ります。

#### 宮城の復興を支える産業人材の育成

●本県の今後の産業構造を見据えながら、復興に必要な農林水産業、ものづくり産業、医療福祉分野などの担い手の育成を強化します。

#### 「志教育」の推進

●家庭や地域・企業などと協働し、子どもたちが、社会において将来果たすべき役割を主体的に考え、より良い生き方を目指し、その実現に向けて意欲的に取り組む姿勢を育みます。

## 県の取り組み

### ■ 幼児・児童・生徒の心のケア

幼児・児童・生徒は震災体験によりさまざまな形で心身への影響を受けており、また、その後の生活環境も大きく変化していることから、PTSD\*などへの対応も含め、幼児・児童・生徒の心の健康の回復に長期的・継続的に取り組む必要があります。

このため、学校にスクールカウンセラーなど専門職員の配置や派遣を行うほか、被災地区の学校を中心に教職員などの人的体制を強化し、家庭や地域とも連携を図りながら、心のケアや教育相談をはじめ生徒指導や進路指導などの支援体制の充実に努めます。

### ■ 防災教育の充実

震災から得た多くの教訓を後世に受け継いでいくとともに、児童生徒が、今後の地震・津波、風水害および火災などの災害に的確かつ主体的に対応できるように、災害対応能力を高める教育を推進します。

また、学校教育における防災教育の充実や地域と連携した防災体制の整備を図るため、市町村教育委員会と連携し、公立小・中学校および県立学校に防災主任を配置するとともに、教職員の研修を行います。

### ■ 「志教育」の推進

今回の震災は、児童生徒にとって、つらい体験であったと同時に、自己の在り方や生き方と真剣に向き合うことで、思いやりや命の大切さ、地域の絆の重要性を実感する契機となりました。

このように、今回の体験を禍(わざわい)に終わらせず、一人一人の「心の財産」にするため、児童生徒自らが社会で果たすべき役割を主体的に考えながら、より良い生き方を目指し、その実現に向けて意欲的に物事に取り組み姿勢を育む「志教育」を推進します。

主な取り組みとして、県にゆかりのある先人の生き方や考え方を児童が学び、夢や志を持つ契機となる教育資料「みやぎの先人集」を小学校5・6年生を対象に作成し、県内の全公立小学校、中学校および高等学校に配布します。

また、高校生の志を高める事業やボランティア活動に対する支援などを通じて、自ら社会に役立つとする意識を育みます。

用語解説 \*PTSD：心的外傷後ストレス障害。災害や戦争、犯罪、事故などにより心が負った傷が原因で、不安、孤独、孤立感などの精神症状や、頭痛、吐き気などの身体症状が現れること。

# 県からのお知らせ

### 東日本大震災復興祈念特別展「神々への祈り」

一神の若がえりとこころの再生一

- 内容/伊勢神宮、下鴨神社、出雲大社、鹽竈神社の名宝を一堂に会し、各御社の歴史と神々への信仰による人々の結びつきについて展示・紹介いたします。
- 開催期間/6月17日(日)まで
- 観覧料/一般900円、シルバー(65歳以上)800円、高校生300円、小・中学生200円(上記観覧料で常設展もご覧いただけます)
- 東北歴史博物館 ☎022(368)0106 <http://www.thm.pref.miyagi.jp/>

### 宮城県職員採用選考考査

- 職種・採用予定者数/①獣医師・10人程度 ②原子核工学・1人程度 ③福祉総合・3人程度
- 第一次考査日/6月24日(日)
- 申込受付期間/5月11日(金)～6月1日(金)(消印有効)
- 採用予定日/平成25年4月以降
- 県人事課 ☎022(211)2227

### 女性医師による女性の健康相談

女性の健康増進に関する相談、思春期や更年期に伴う身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスなどで悩んでいる女性の相談に応じます(完全予約制・相談無料)。

- 相談日・開催地/①5月12日(土)・大崎市 ②6月2日(土)・塩竈市
- ※場所は予約時に伝えます
- 予約先/090(5840)1993(土・日・祝日を除く午前9時～午後5時)
- 県健康推進課 ☎022(211)2623

### 「みやぎっこ応援カード」をお持ちですか?

中学生以下のお子さんか、妊娠している方がいるご家庭に「みやぎっこ応援カード」を配布しています。このカードを「みやぎっこ応援カード」で提示すると、サービスポイントの割り増しやドリンクのサービス、ミルク用のお湯の提供、代金の割引など、それぞれのお店が子育て家庭のために用意した特典を受けられます。まだカードをお持ちでない方は、お住まいの市区町村の子育て支援担当窓口へお問い合わせください。

●県子育て支援課 ☎022(211)2528 <http://www.sukumaiya.jp/>

### 点訳・音訳専任員養成講座受講者募集

目の不自由な方が利用する点字図書・録音図書を作成する専任員養成講座を開講します(受講無料)。

- 内容・定員/①図書の点訳・15人(パソコンをお持ちの方、応募多数の場合抽選) ②図書の音訳(朗読)・15人(選考)
- 期間/①6月～平成26年3月の毎週木曜 ②6月～平成25年3月の毎週水曜(いずれも午後1時～3時)
- 場所/宮城県視覚障害者情報センター
- 申し込み/5月15日(火)必着で、希望講座、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、返信用封筒(80円切手貼り付け)を同封の上、下記へ
- 宮城県視覚障害者情報センター ☎022(234)4047 ☎980-0011 仙台市青葉区上杉6-5-1

### 警察官A採用試験・警察官採用選考考査

- 職種/①警察官A(男性/一般) ②警察官A(男性/武道指導) ③警察官A(女性) ④国際捜査官(中国語(北京語)、外国人の関係する犯罪の捜査など) ⑤財務捜査官(商行為ま

### みやぎ県民大学 企画募集についての説明会

「くらしの中の課題」や「環境問題」など、豊かで生きがいのある生活を送ることを支援するための生涯学習講座を開発しようとする非営利団体・グループを対象に、説明会を開催します。

- 日時/5月10日(木)午後2時～3時30分
- 場所/県庁6階611会議室
- 申込受付期間/5月18日(金)～6月15日(金)(消印有効)
- 第一次試験日/7月8日(日)
- 申込書/県警察本部警務課、県内各警察署、県人事委員会事務局などで配布
- 詳しくは、宮城県警察採用ホームページをご覧ください。
- 宮城県警察採用フリーダイヤル ☎0120(204)606 <http://www.police.pref.miyagi.jp/>

### 飲酒運転根絶県民大会を開催します

「飲酒運転根絶の日」である5月22日(火)に飲酒運転根絶県民大会を開催します。飲酒運転は犯罪です。飲酒運転しない、させない、許さないを徹底しましょう。

- 日時/5月22日(火)午後1時～2時30分
- 場所/大崎市市民会館
- 県総合交通対策課 ☎022(211)2438

### みやぎ教育応援団について

県教育委員会では、子どもの教育活動を支援する個人、企業、団体を認定し、登録する「みやぎ教育応援団」を創設し、趣旨に賛同していただいた皆さまに登録していただいています。みやぎ教育応援団は市町村教育委員会をはじめ、学校、PTA、子ども会育成会などの団体が教育活動を行っています。認定・登録の手続き、活動状況など詳しくは、下記ホームページ「みやぎ教育応援団」をご覧ください。

- 県生涯学習課 ☎022(211)3690 <http://www.pref.miyagi.jp/syougaku/kyodo/index.html>
- 県生涯学習課 ☎022(211)3690 <http://www.pref.miyagi.jp/syougaku/saiyou/>

### みやぎ県民大学 企画募集についての説明会

「くらしの中の課題」や「環境問題」など、豊かで生きがいのある生活を送ることを支援するための生涯学習講座を開発しようとする非営利団体・グループを対象に、説明会を開催します。

- 日時/5月10日(木)午後2時～3時30分
- 場所/県庁6階611会議室
- 申込受付期間/5月18日(金)～6月15日(金)(消印有効)
- 第一次試験日/7月8日(日)
- 申込書/県警察本部警務課、県内各警察署、県人事委員会事務局などで配布
- 詳しくは、宮城県警察採用ホームページをご覧ください。
- 宮城県警察採用フリーダイヤル ☎0120(204)606 <http://www.police.pref.miyagi.jp/>

### 麻しん・風しんの予防接種について

来年4月に小学校へ就学するお子さん、本年度中に13歳、18歳になる方は、麻しん(はしか)・風しんの予防接種を公費負担で受けることができます。

麻しん(はしか)は感染力が非常に強く、発症や重症化を予防するためには予防接種が有効です。

例年、春から夏にかけて流行のピークを迎えます。麻しん(はしか)・風しんにかからないために、6月までに接種を済ませましょう。

- 各市町村予防接種担当課
- 麻しん・風しんの予防接種 ☎022(211)2632

### 若者サポートステーション 出前相談会

- 内容/若年無業者(ニート)とその保護者を対象にした個別相談(参加無料)
- 期日・場所/①5月10日(木)・県庁合同庁舎 ②5月15日(火)・仙台保健福祉事務所 ③5月17日(木)・涌谷町労働青少年ホーム ④5月24日(木)・仙台保健福祉事務所
- 申し込み/①②は開催日の前週金曜日までにせんだい若者サポートステーション TEL022(246)9685へ③④は開催日の前日までにみやぎ若者サポートステーション TEL0229(21)7022へ
- 県雇用対策課 ☎022(211)2772

### 「出前ジョブカフェ」を開催します!

仙台から遠隔地に住む39歳以下の求職者の就職を支援します(参加無料、要予約)。

- 内容/就職支援セミナー、キャリアカウンセリングなど
- 期日・場所/①5月25日(金)・大原町駅前コミュニティセンター ②5月18日(金)・亶理町中央公民館 ③5月30日(水)・名取市文化会館 ④5月15日(火)・塩竈市公民館 ⑤5月8日(火)・22日(火)・大崎市市民活動サ

企画/県広報課